

第1回 公開現地調査

縄文時代の津波・火山噴火・土石流をさぐる

主催：宮城県考古学会縄文部会

なにげない土層の断面や露頭には、数千年の歴史が刻み込まれていることがあります。宮城県考古学会縄文部会では、石巻市小網倉において、下記の日程で公開現地調査を行います。できる限り多くの皆さんにも調査にご参加いただき、こうした知見を巾広く共有していきたいと考えております。活動しやすい服装でご参加ください。

記

時：3月24日（日） 9時30分集合

所：石巻市総合運動公園（石巻市南境字新小堤18）集合 ⇒裏面に地図

案内：相原淳一（東北歴史博物館）

募集：20名。自分の車で参加・移動できる方。

参加費：無料。保険などは自己責任でお願いいたします。

申し込み：090-2368-9071（相原携帯）



石巻市小網倉

この場所では、昨年、北海道大学名誉教授の平川一臣先生によって縄文時代の津波や火山噴火（十和田中^{ちゅうせり}振テフラ 約5400年前）、土石流の痕が確認されています。

